

種名	ムラサキツメクサ Trifolium pratense 				
	分類	被子植物双子葉植物綱マメ科	俗称		生活型 多年草
分布	ヨーロッパ原産、日本全土に帰化する。				
形態	茎はたち、高さ 30～60cm、褐色の軟毛がある。小葉は楕円形、長さ 2～3.5cm、幅 1～2.5cm、裏面に白軟毛がある。托葉は膜質、白軟毛があり、葉柄に合着する。				
類似種					
生息場所	荒地や道ばたに生える。				
繁殖	花期は 5～8 月。茎上部の葉腋から総状花序をだし、紅紫色の花を密集してつける。小花柄はほとんどない。萼は筒状、萼歯は針状、褐色の長毛がある。豆果は卵円形、長さ約 3mm、幅 2～2.5mm、無毛。牧草として栽培される。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献：『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物 I 双子葉植物』を改変					